

問一 (二五点)

【採点のポイント】

- ・ 本文の内容を理解できていること。
- ・ 要点がまとめられていること。
- ・ 文章表現のきまりに則していること。

【解答例】

東日本大震災以後、「危険・安全な地名につく漢字一覧」といった特集が注目を集めている。だが、「窪のつく地名」の大半の領域が窪地ではないことを見ても、地名と地形条件が必ずしも一致しないことは明らかであり、表が独り歩きして「軟弱地盤の漢字は外聞が悪い」と地名を改めようという傾向になるのは危うい。また、「これが危険地名だ」という説のなかには、かなり強引に津波と結びつけたり検討不足だったりするものがある。(一九九字)

問二 (七五点)

【出題の意図】

最近の地震や豪雨による災害と、地名に使われる漢字や方言・古語との関わりなど、日本文学専攻の専門分野に無関心ではいられない話題を扱っている。課題文を正しく読み取り、自らの見聞を踏まえつつ、自分の意見を明快に表現できるかどうかを問うものである。

【採点のポイント】

- ・ 自分の見聞を踏まえて、適切な例を挙げていること。
- ・ 自分の意見を明快に述べていること。
- ・ 文章表現のきまりに則していること。
- ・ 段落わけなど文章の構成が整っていること。